

## 研究情報の公開PDFの原稿

承認番号	24014
研究課題名	腱板小・中断裂における鏡視下腱板修復術後 1 年までの経時的変化
研究の意義・目的	腱板小・中断裂患者における鏡視下腱板修復術後 1 年までの経時的変化を明らかにし、治療介入や予後予測に活用する
研究期間	承認後 ～ 2024年 9月 15日
承認日	2024年5月16日
対象者となる方	2021 年4月～2024 年 4 月の間に鏡視下腱板修復術を施行され、術前、術後3カ月、6カ月、1年の各種評価を行った症例
利用又は提供する試料・情報 (診療情報は承認日までのものに限る)	診療記録 年齢、性別、断裂サイズ、肩関節屈曲、外転、外旋、内旋、外転筋力、Visual Analogue Scale、主観的shoulder値、American Shoulder and Elbow Surgeons
利用者の範囲	自施設のみ
利用または提供を開始する予定日	通知または公開後 3 ヶ月
診療科	リハビリテーション室
代表施設と研究責任者	本院 リハビリテーション室 高橋 佑生
試料・情報を管理する 研究機関の長	石切生喜病院 病院長 平田 一人
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する
試料・情報の提供方法	該当無し (提供する場合は例えばCDで研究対象者を特定できないように行う)
本院の研究責任者	リハビリテーション室 高橋 佑生
情報の提供を行う機関の長	石切生喜病院 病院長 平田 一人
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否 されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話:072-988-3121 臨床研究支援センター (内線6126) 谷川 (文書の場合は研究責任者に、電話の場合は臨床研究支援センターに連絡下さい)

\* 斜線部を書き換えて下さい。研究期間の延長が必要な場合は研究期間が切れる前に倫理委員会に一部変更(迅速審査)で申請すること